

鳥インフルエンザシーズンに向けて、 農場の防疫対策を再確認しましょう！

渡り鳥の飛来シーズンが近づいてきました。昨シーズンでは10月17日に野鳥で高病原性鳥インフルエンザウイルスの陽性事例が確認され、同月22日には家きん農場での発生が確認されました。

本病の発生シーズンに向けて、農場における飼養衛生管理基準の遵守状況を再確認し、発生予防対策を徹底しましょう。

重点対策期間

- ・11月から翌年4月までは警戒を強化
- ・特に過去県内で発生があった11月から12月及び3月から4月までは重点対策期間

早期発見・通報

- ・家きんが5羽以上まとまって死亡している
- ・家きんの死亡率が過去3週間の平均の2倍以上

農場における発生予防対策

飼養衛生管理の基本的な項目を毎月点検し、不備があれば改善！

- ☐ 衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒
- ☐ 衛生管理区域専用の衣服や靴の設置・使用
- ☐ 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒
- ☐ 家きん舎に立ち入る者の手指消毒
- ☐ 家きん舎ごとの専用の靴の設置・使用
- ☐ 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検、修繕
- ☐ ねずみや害虫の駆除



発生予防対策等については、家畜保健衛生所にご相談ください！ [裏面もチェック！](#) 

一斉点検の要チェックポイント

①衛生管理区域に病原体を持ち込まない！

- ☑手指の洗浄・消毒をしていますか？
- ☑車両の消毒をしていますか？
- ☑専用の衣服や靴の確実な着用ができていますか？



✗ 境界に更衣や消毒の設備がない



○ 車両の消毒、専用の衣服や靴の着用



タイヤの溝やタイヤハウスもしっかりと！

②家きん舎に病原体を持ち込まない！

- ☑手指の洗浄・消毒をしていますか？
- ☑専用の靴の確実な着用ができていますか？

✗ 専用の長靴が用意されておらず、
出入り時の動線も不明瞭



○ 専用の長靴の着用、すのこ等を用いた靴の
履き替え時の動線の交差防止



③野生動物を近づけない！侵入させない！

- ☑防鳥ネット等は家きん舎のみでなく、堆肥舎等にも設置していますか？
- ☑破損箇所や隙間は速やかに補修していますか？
- ☑ネズミや害虫の駆除は定期的に行っていますか？

✗ 壁や金網に破損があり、
補修されていない



補修はしっかりと！

屋根裏内部やモニター開口部
も破損がないか要確認！

○ 集卵ベルトの開口部や堆肥
舎も隙間がないように対策
している



野鳥が多い地域
は特に注意！



鶏舎全体を防鳥ネットで覆った事例